



朝会の中での話を簡潔にまとめて紹介します。

3月3日 「耳の話」

三月に入りました。今日は雨で、少し肌寒いですね。「三寒四温」といって、寒かったり、暖かかったりを繰り返しながら、だんだん春に近づいていきます。

さて、今日はまず人間の骨についてのクイズを出します。

人間の体には、大きい骨、小さい骨合わせて、約200ほどの骨があるといわれています。さて、全身にある骨の中で一番小さな骨は、体の中のどこにあるでしょうか？

1.手 2.耳 3.ひざ 4.のど (4択クイズ: 2.耳と答える児童が多い。)

正解は、2.耳です。耳の中の方にある、「耳の小さな骨」と書いて「じしょうこつ」という3つ集まった骨のうちの一つ、「あぶみ骨」という骨が、人間の体の中で一番小さな骨です。大体、3~4ミリの大きさです。(指で長さを測っている児童もいる。)小さいけれど、耳で音を聞くときに、大切な働きをしている骨です。

耳は音を聞く働きをしていますが、では、「しっかり聞く」とはどういうことでしょうか？ これまでも、担任の先生から、「しっかり聞きなさい」と言われたことがあるでしょうか？

私が思う「しっかり聞く」とは、次の3つのことだと思っています。

1つめは、聞いたことを「覚えておく」ことです。大切なことを聞いていたり、注意を聞いていたりするときには、すぐ忘れてしまうのではなく、覚えていなければいけませんね。「しっかり聞く」ということは、聞いたことを覚えておくということです。

2つめは、何を話しているか、「考えながら聞く」ということです。聞いている中で、「なるほど」と思ったり、「そうだったのか」と驚いたり、「私と同じ」と安心したり、「なんでだろう」と疑問に思ったりすることもあるかと思います。考えながら聞くことで、自分の考えをさらに良くすることができます。また、高学年の人は、話している人が、一番、何を伝えたいのか、考えながら聞くことも大切です。

最後の3つめは、「最後まで聞く」ことです。最後まで聞くことが、正しく話の内容を知ることにもつながります。あわせて、人の話を最後まで聞くことは、その人を大切にすることと同じだと私は思っています。その人がまだ話している途中で、自分の意見を言ったり、おしゃべりをしたりすることは、話している人はどう思うかな？

例えば、今、私が話をしているときに、みんなが、横の人とおしゃべりを始めたら、私は、悲しい気持ちになります。今のよう、真剣に聞いてくれていたら、うれしい気持ちになります。「しっかり聞く」ということは、「最後まで聞く」ということです。

3つの「しっかり聞く」ということ、「聞いたことは覚えておく」「考えながら聞く」「最後まで聞く」ということをお話ししました。今日、この耳の話をしたのは、3月3日が、耳の日だからです。

では、最後に。問題です。私が今日のお話で、伝えたかったことは何でしょうか？考えてみてください。